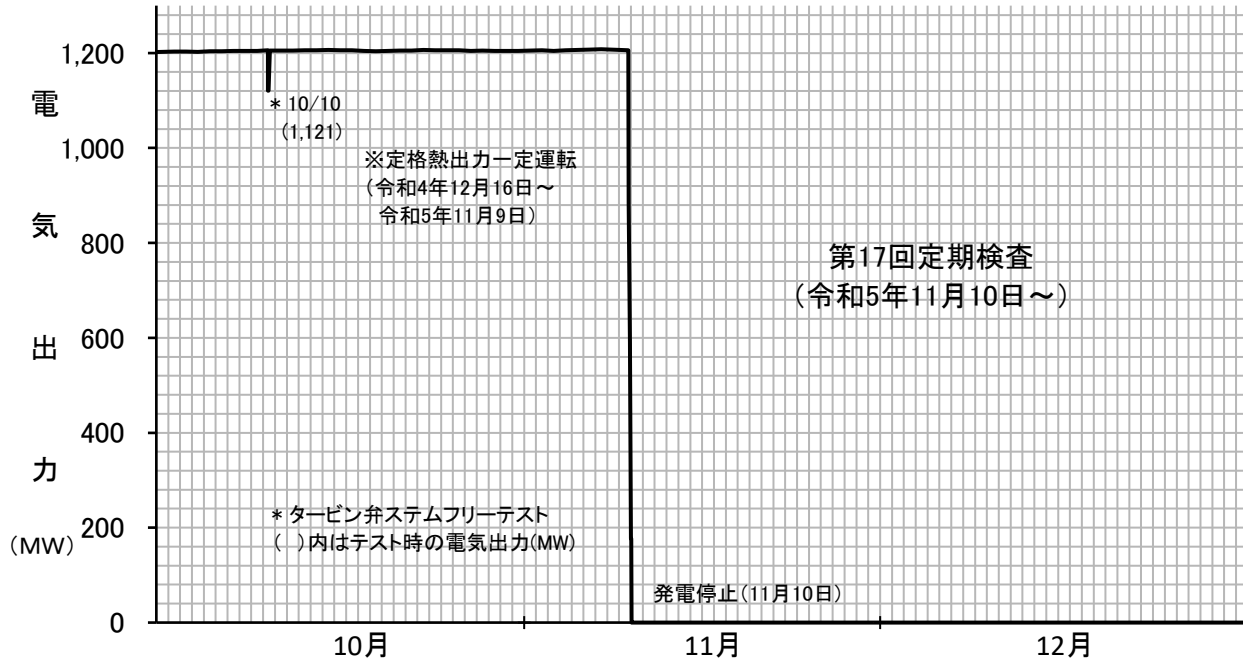


## 玄海原子力発電所の運転状況及び廃止措置の実施状況

### 1 運転状況（3、4号機）

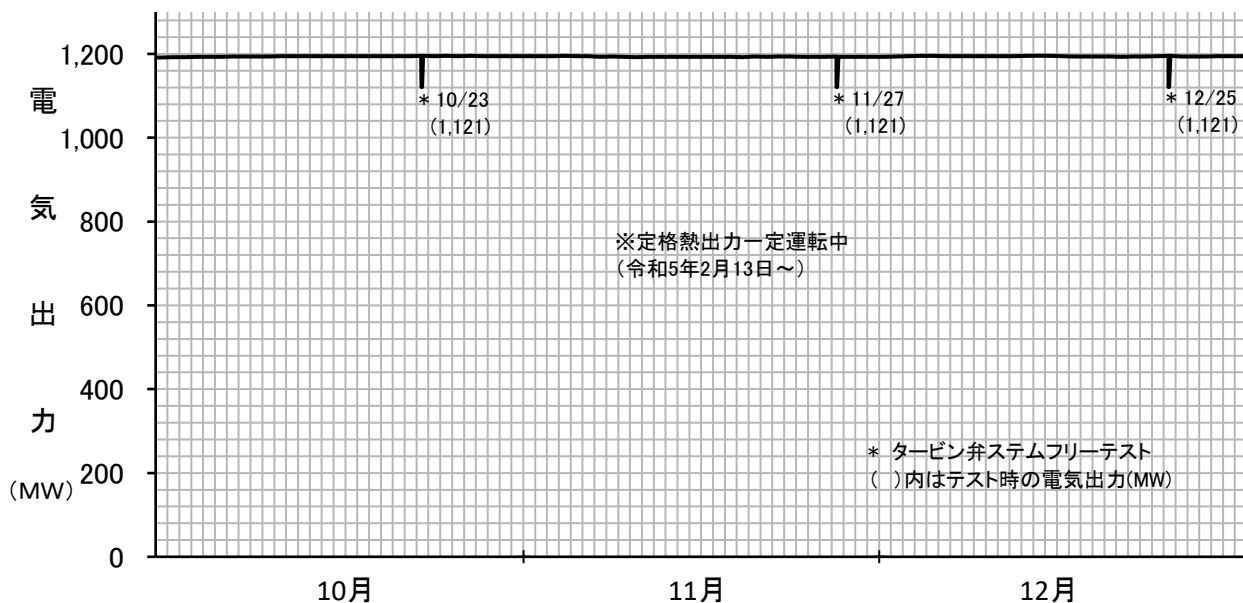
#### (1) 3号機

令和5年11月10日から第17回定期検査のため停止



#### (2) 4号機

令和5年3月8日から通常運転中



## 2 廃止措置の実施状況（1号機、2号機）

### （1）1号機

#### ① 廃止措置の進捗状況

第1段階：解体工事準備期間（平成29年7月13日～令和7年度）

令和5年12月末時点

項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
(1) 系統除染	▼着工（7月13日）								
除染準備作業	■								
装置設置		■							
除染		■							
片付け（装置撤去）		■							
(2) 汚染状況の調査	■								
線量当量率測定	■								
試料採取	■		■	■					
輸送・分析・評価	■						輸送・分析		
									評価
(3) 汚染のない設備の解体撤去	■	■	■	■	■	■	■		
	高圧給水加熱器	湿分離加熱器	低圧給水加熱器等	タービン建屋内機器保温材	復水ブーストポンプ等	スチームコンバータ等	復水脱塩装置（中和槽・排水槽排水設備）等	脱気器/湿分離器等	主/所内変圧器等
(4) 使用済燃料搬出							搬出計画検討		
(5) 新燃料搬出							※	※	※
							※輸送容器への収納方法検討・搬出準備	▲搬出	▲搬出

#### ② 汚染のない設備の解体撤去

解体廃棄物（令和5年10月～12月）

（単位：トン）

種類	発生		処分		期末保管量
	発生量	累計発生量※	処分量	累計処分量※	
金属類	0	1025.4	0	1025.4	0
コンクリート類	0	47.1	0	47.1	0
その他	0	99.4	0	99.4	0

※ 平成29年7月以降の累計。

## (2) 2号機

### ① 廃止措置の進捗状況

第1段階：解体工事準備期間（令和2年6月29日～令和7年度）

令和5年12月末時点

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
(1) 汚染状況の調査	[黒塗り]					
線量当量率測定	[黒塗り]					
試料採取		[黒塗り]				
輸送・分析・評価				輸送・分析 [黒塗り]		
				評価 [黒塗り]		
(2) 汚染のない設備の解体撤去	▼着工（6月29日） [黒塗り]	[黒塗り]	[黒塗り]	[黒塗り]		
		タービン建屋内機器保温材 油計量タンク A,B湿分分離加熱器等 塵芥搬送装置等	復水器真空ポンプ	高圧給水加熱器等 スチームコンバータ等 薬品ヤード	補給水処理設備等	主/所内変圧器等
(3) 使用済燃料搬出				搬出計画検討		
(4) 新燃料搬出	※	※	※	※		
		▲搬出	▲搬出	▲搬出		
	※ 輸送容器への取付方法検討・搬出準備					

### ② 汚染のない設備の解体撤去

解体廃棄物（令和5年10月～12月）

（単位：トン）

種類	発生		処分		期末保管量
	発生量	累計発生量※	処分量	累計処分量※	
金属類	143.6	547.5	143.6	547.5	0
コンクリート類	7.7	50.0	7.7	50.0	0
その他	25.3	133.3	25.3	133.3	0

※ 令和2年6月以降の累計。

### 3 放射性廃棄物の放出状況

#### (1) 気体廃棄物の放出量

① 第3四半期(令和5年10月～12月)

(単位:Bq)

	全希ガス	<sup>131</sup> I	全粒子状物質	<sup>3</sup> H
1号機	ND	ND	ND	$8.6 \times 10^9$
2号機	ND	ND	ND	$4.0 \times 10^9$
3号機	ND	ND	ND	$3.5 \times 10^{11}$
4号機	ND	ND	ND	$1.0 \times 10^{11}$
焼却炉	ND	ND	ND	$8.1 \times 10^8$
計	ND	ND	ND	$4.6 \times 10^{11}$

② 年度累計(令和5年4月～12月)

(単位:Bq)

	全希ガス	<sup>131</sup> I	全粒子状物質	<sup>3</sup> H
1号機	ND	ND	ND	$2.1 \times 10^{10}$
2号機	ND	ND	ND	$9.8 \times 10^9$
3号機	ND	ND	ND	$5.9 \times 10^{11}$
4号機	ND	ND	ND	$3.3 \times 10^{11}$
焼却炉	ND	ND	ND	$8.1 \times 10^8$
計	ND	ND	ND	$9.5 \times 10^{11}$
放出管理目標値 (Bq/年)	$1.0 \times 10^{15}$	$3.0 \times 10^{10}$	—	—

(注1) 放射性気体廃棄物の放出量(Bq)は、排気中の放射性物質の濃度(Bq/cm<sup>3</sup>)に排気量(cm<sup>3</sup>)を乗じて求めている。算出にあたり、放出放射能濃度の測定結果が検出限界未満の場合、放出量(Bq)はNDと表示する。

なお、それぞれの検出限界濃度は次のとおり。

- ・全希ガス  $2 \times 10^{-2}$  Bq/cm<sup>3</sup> 以下
- ・<sup>131</sup>I  $7 \times 10^{-9}$  Bq/cm<sup>3</sup> 以下
- ・全粒子状物質  $4 \times 10^{-9}$  Bq/cm<sup>3</sup> 以下(<sup>60</sup>Coで代表した値)
- ・<sup>3</sup>H  $4 \times 10^{-5}$  Bq/cm<sup>3</sup> 以下

(2) 液体廃棄物の放出量

① 第3四半期(令和5年10月～12月)

(単位:Bq)

	<sup>3</sup> Hを除く核種	<sup>3</sup> H(うち2次冷却水系からの放出)
1、2号機	放出実績なし	放出実績なし ( — ※ )
3、4号機	ND	1.8×10 <sup>13</sup> ( ND )
計	ND	1.8×10 <sup>13</sup> ( ND )

② 年度累計(令和5年4月～12月)

(単位:Bq)

	<sup>3</sup> Hを除く核種	<sup>3</sup> H(うち2次冷却水系からの放出)
1、2号機	ND	9.0×10 <sup>9</sup> ( — ※ )
3、4号機	ND	3.2×10 <sup>13</sup> ( ND )
計	ND	3.2×10 <sup>13</sup> ( ND )
放出管理目標値等(Bq/年)	7.5×10 <sup>10</sup>	1.4×10 <sup>14</sup>

※ 1号機、2号機は廃止措置中。

(注2) 放射性液体廃棄物の放出量(Bq)は、排水中の放射性物質の濃度(Bq/cm<sup>3</sup>)に排水量(cm<sup>3</sup>)を乗じて求めている。算出にあたり、放出放射能濃度の測定結果が検出限界未満の場合、放出量(Bq)はNDと表示する。

なお、それぞれの検出限界濃度は次のとおり。

- ・<sup>3</sup>Hを除く核種 2×10<sup>-2</sup> Bq/cm<sup>3</sup> 以下(<sup>60</sup>Coで代表した値)
- ・<sup>3</sup>H 2×10<sup>-1</sup> Bq/cm<sup>3</sup> 以下
- ・2次冷却水系の<sup>3</sup>H 1×10<sup>-1</sup> Bq/cm<sup>3</sup> 以下